



医療現場の声から
開発されました!

鬼に金棒、歩行器に てんてく棒。

「てんてく棒」は、歩行器が必要な患者様が点滴中でも安心・スムーズな移動を可能にした点滴スタンド・輸液ポンプ取付具です。

Point 1 既存製品に取り付けるだけ!

(株) 星光医療器製作所製の折りたたみ歩行器(アルコー1型・1S型)に取り付けることで、既存製品を有効に活用しながら、患者様の安心・スムーズな移動を可能にしました。

Point 3 歩行器の左右、どちらでも取り付け可能!

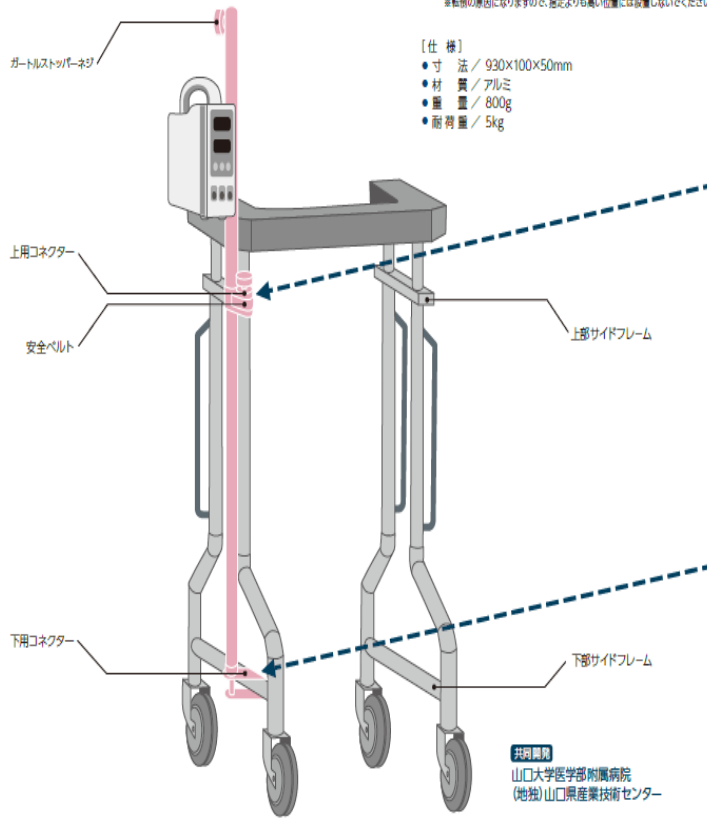
点滴を投与する腕によって、取り付け位置を変えることができます。

Point 2 取り付け簡単! 2か所を固定するだけ!

(株) 星光医療器製作所製の折りたたみ歩行器(アルコー1型・1S型)の2か所を付属の接続部品で固定するだけで取り付けできます。

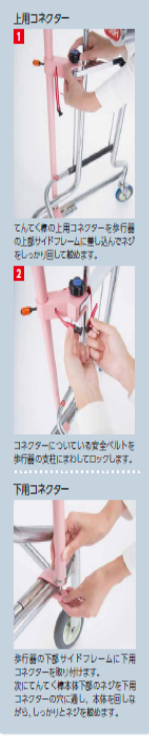
Point 4 輸液ポンプも取り付け可能!

てんてく棒の耐荷重量は5kgのため、輸液ポンプが1台取り付け可能です。
※転倒の原因になりますので、高さよりも低い位置には設置しないでください。



【仕様】
● 寸法 / 930×100×50mm
● 材質 / アルミ
● 重量 / 800g
● 耐荷重 / 5kg

【取り付け方】
てんてく棒は、下用コネクターを接続に取り付けます。



意匠登録第1551776号	
意匠に係る物品	点滴スタンド用取付具
出願番号	意第2015-024097
出願日	平成27年10月29日
登録日	平成28年5月13日

共同開発
山口大学医学部附属病院
(地独) 山口県産業技術センター

【発明の名称】「点滴スタンド用支持具」

【出願人】国立大学法人山口大学 株式会社伸和精工

【発明者】山口大学医学部附属病院 看護婦長 後藤直美

理学療法士 前原達哉 他

【実施先】株式会社伸和精工

〒759-0132山口県宇部市大字山中700番地21

<http://shinwa-seikou.jp/>

お問合せは、0836-62-5255へお電話下さい。

【概要】

医療現場での歩行器と点滴スタンドは、従来、別々のものであったが、山口大学医学部附属病院の後藤看護婦長らは、点滴スタンドと歩行器が一体化した形を提案し、株式会社伸和精工と共同で歩行器に取り付け可能な点滴スタンドを開発してきた。

山口県からも支援を受け、開発された点滴スタンドは、意匠登録(意匠登録第1551776号、登録日:平成28年5月13日)され、株式会社伸和精工より“てんてく棒”の商品名で製品化された。

【てんてく棒の特徴】

- 患者様が歩行器で点滴しながら安心してスムーズに歩行できる。
- 点滴スタンドの取り付けも簡単。既存の折りたたみ歩行器に、2か所付属の接続部品で取り付け固定するだけである。
- 歩行器の左右どちらでも取り付け可能。点滴を投与する腕によって取り付け位置を変えることができる。
- 輸液ポンプも1台取り付け可能である。

パンフレット: 株式会社伸和精工より提供

てんてく棒 歩行補助器用点滴スタンド・輸液ポンプ取付具